

永代経法要のご案内

拜啓 早春の候 ご尊家益々ご清祥の段大慶至極に存じます
 当山 左記により 例年の通り 永代経法要を厳修致しますので万障
 お繰り合わせの上 ご参詣賜りますようご案内申し上げます 合掌

平成二十五年永代経法要

日時 四月十四日（日）
 午後一時より

（午後十二時半から四十五分まで銅像様前にて唱題行）

塔婆供養お申し込みは同封の葉書にてお早めにお願ひ致します

尚 本年度護持会費三千円も納入下さいますようお願い申し上げます



日頃感謝し
銅像前にて唱題行

お彼岸とは

お彼岸が近づくと、「暑さ寒さも彼岸まで」と
 耳にしますが、古くから大切にされて来た彼岸と
 はどういった日なのでしょううか。

「国民の祝日に関する法律」では、
 春分の日：自然をたたえ、
 生物をいつくしむ。
 秋分の日：祖先をうやまい、
 なくなつた人々をしのぶ。
 と定められています。



「彼岸」という文字を読み下せば、**彼岸**。こ
 れは、向こう岸。では、向こう岸に何があるか
 というと、欲望や悩みや苦しみ、つまり、**煩惱**
 を超えた平安な世界・悟りの世界があると
 言われます。「煩惱の川」を挟んだ
 こちら側の岸
 つまり、煩惱にまみれた私たちの住むこの世界の
 ことを、此の岸と書きまして、「**此岸**」と言いま
 す。春と秋の年二回のお彼岸を機会に、左の仏道
 修行（六波羅蜜）をして、悟りへと到達すること
 を目指すことが何より重要なのです。

六波羅蜜（ろくはらみつ）



「布施」慈悲の心で物を施す
 「持戒」決まりごとを守る
 「忍辱」様々な苦難に耐え忍び心を動かさない
 「精進」何事にも一生懸命取り組む
 「禅定」心の平穏を常に保つ
 「智慧」物事を正しく理解する
 この一週間は、仏道修行週間・自己反省週間・
 心の洗濯週間とも言えます。六つの修行を通じ、
 「心の洗濯」をすることで、常に正しい行いがで
 きる心が育つのです。

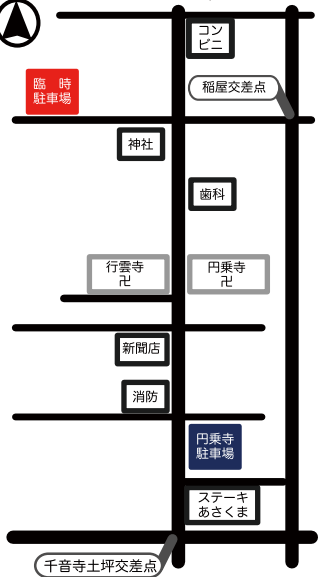
円乗寺墓地の花殻当番

安住山 円乗寺

平成二十五年	三月三十日	四月三十日	八月三十日	九月三十日	十二月二十一日
千音寺下組	下田講中	新家講中	堀之内・万場	講中外の方	千音寺上組
平成二十六年	一月三十日	三月三十日	四月三十日	八月三十日	九月三十日
千音寺下組	下田講中	新家講中	堀之内・万場	講中外の方	千音寺上組



永代経法要 臨時駐車場



当日のみご利用頂けます